

2010年9月期 第3四半期 決算説明資料

2010年8月

フィンテック グローバル株式会社

(東証マザーズ:8789)

<http://www.fgi.co.jp/>

本説明資料は、業界の動向や分析、今後の見通し、戦略等、現在入手可能な情報から弊社グループの経営陣が判断したものでありますが、様々な要素により将来の事業を取り巻く環境が大きく変動することも考えられます。

従いまして、将来の戦略及び業績等につきましては本説明資料の内容と異なる可能性がございますことをご了承下さい。

2010年9月期 第3四半期 業績の総括

2010年9月期 第3四半期 業績(連結)

連結(単位:百万円)	2009年9月期 第3四半期(累計)	2010年9月期 第3四半期(累計)	前年 同期比
売上高	3,763	2,880	△ 883
営業利益	△19,552	△ 1,855	-
経常利益	△20,354	△ 1,888	-
四半期純利益	△11,227	△ 1,690	-



総括

営業面：

- 顧客企業の財務状態を総合的に把握する中で、不動産事業会社への財務ソリューション（アセットファイナンスやエクイティファイナンス、債務処理等）の提案、リファイナンスアレンジ等、資金ニーズの掘り起こしを活発化させ、企業再生分野においては、2社のスポンサーとして内定を獲得しました。
当社グループの財務ソリューションに対する財務的問題を抱える企業群の潜在的な需要は増大していると考えられ、クライアント数も順調に増加しているものの、不動産市況が長期低迷を続ける中でクライアントの事情により時間を要する案件も多く、各クライアントのご要望に応えつつ、各案件を慎重に進めております。
- 投融資資金の確保に注力し、子会社Stellar Capital AGにて継続保有している当社CBを活用した資金調達（※）を実行し、当該資金をもとにプリンシパルファイナンスを実行しました。 ※詳細は5ページに記載
- 不動産投融資案件にかかる貸付金（ノンリコースローン）に対する、貸倒引当金を積み増したことにより、当四半期において特別利益の貸倒引当金戻入益を132百万円減額、販売費及び一般管理費に貸倒引当金繰入747百万円を計上しました。

グループ再編面：

- 長期にわたる不動産市況の調整局面を経て、不動産投融資案件のファイナンススキームも様変わりをする中で、保証供与を主たる事業としてきたStellarの役割も見直しをすべき時期であると判断し、2010年8月10日に子会社Stellar Capital AGの解散を決定しました。本件により、個別決算において、関係会社整理損失引当金繰入額3.5億円を計上しました。（連結における業績への影響は軽微）

2010年9月期 通期業績修正について(連結)

連結 (単位:百万円)	2010年9月期 前回発表予想(A)	2010年9月期 修正予想(B)	増減額 (B-A)	2009年9月期 前期実績
売上高	5,500	3,400	△ 2,100	10,385
営業利益	500	△ 2,410	△ 2,910	△20,321
経常利益	450	△ 2,500	△ 2,950	△21,197
純利益	400	△ 2,150	△ 2,550	△12,091

売上高
修正
要因

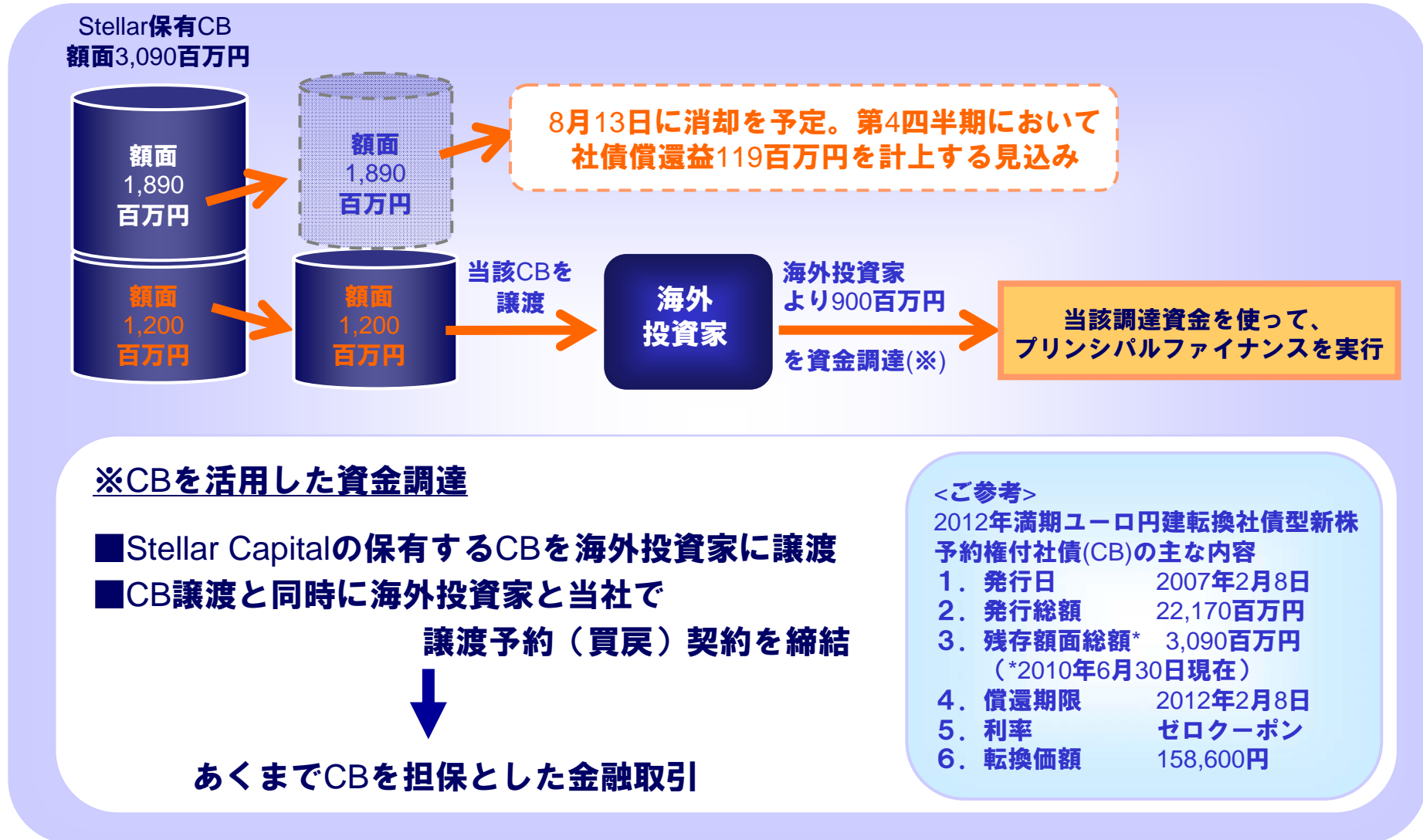
- 数年をかけてクローズを見込んでいた、不動産向け債権回収絡みの大型プロジェクトの今期中のクローズが困難となったため、予想売上高を当期予想売上高から減額しました。
- 各案件への国内外投資家からの資金導引については、各投資家のニーズにあった投資機会を提供し、実績も積み上がってきております。しかしながら、各案件を加速させる当社のプリンシパルファイナンスのための資金を債権回収資金や投資家からの借入などにより調達しているものの、その絶対額が不足していることにより、多くの案件を実行するまでには至っておりません。

利益面
修正
要因

- 不動産投融资案件にかかる貸付金（ノンリコースローン）に対する、貸倒引当金を積増したことにより、当四半期において特別利益の貸倒引当金戻入益を132百万円減額、販売費及び一般管理費に貸倒引当金繰入747百万円を計上しました。
- 特別損益については、第3四半期累計期間に特別利益として新株予約権付社債償還益などにより329百万円を計上しました。また、8月10日に発表のとおり、額面1,890百万円の新株予約権付社債の消却を8月13日に予定しており、第4四半期に社債償還益119百万円を追加計上する見込みです。

2010年9月期 第3四半期 当社発行の新株予約権付社債(CB)による資金調達

子会社Stellar Capitalの保有する当社CBを海外投資家に譲渡。当社による買戻しオプションをつけた上で資金調達を行い、プリンシパルファイナンスを実行しました。



※CBを活用した資金調達

- Stellar Capitalの保有するCBを海外投資家に譲渡
- CB譲渡と同時に海外投資家と当社で

譲渡予約（買戻）契約を締結



あくまでCBを担保とした金融取引

<ご参考>

2012年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債(CB)の主な内容

1. 発行日 2007年2月8日
2. 発行総額 22,170百万円
3. 残存額面総額* 3,090百万円
(*2010年6月30日現在)
4. 償還期限 2012年2月8日
5. 利率 ゼロクーポン
6. 転換価額 158,600円

2010年9月期 第3四半期 資金導引額

■ 当社アレンジメント案件に対する資金導引額（新規）

*FINTECH GIMV FUNDの受託資金は含んでおりません。

単位：百万円	06年9月期	07年9月期	08年9月期
信託銀行	45,727	35,135	19,900
都市銀行	91,589	44,510	13,365
地方銀行	8,779	0	650
海外投資家	430	61,813	16,140
FGI	51,419	44,135	18,328
国内投資家 (ノンバンク等含む)	64,308	55,589	83,619
合計	262,252	241,182	152,002

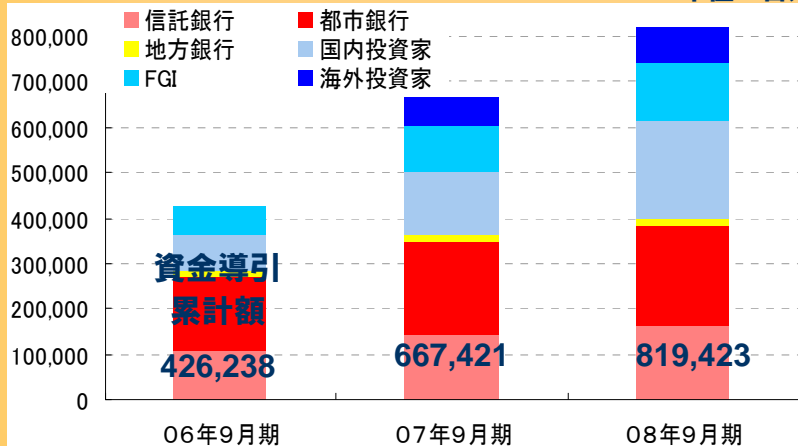
	09年9月期	10年9月期上半期	10年9月期3Q
信託銀行	0	1,342	0
都市銀行	0	0	0
地方銀行	0	0	0
海外投資家	0	2,059	0
FGI	3,773	173	817
国内投資家 (ノンバンク等含む)	7,045	359	0
合計	10,818	3,933	817

単位：百万円

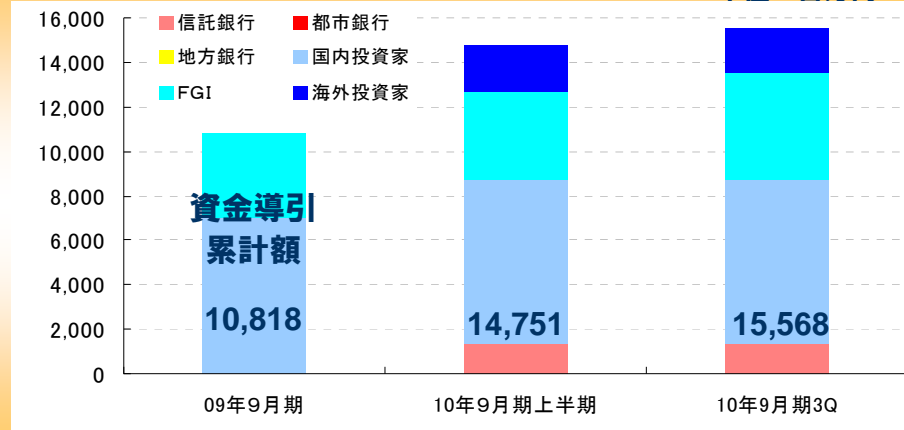
子会社Stellar Capital所有の当社社債12億円を担保として海外投資家から9億円の資金を調達。プリンシパルファイナンスを実行。

■ 当社アレンジメント案件に対する資金導引累計額

単位：百万円



単位：百万円



■ フィンテックアセットマネジメント（FAM）による資産受託残高

*FAMは2009年6月当社グループ会社となりました。

単位：百万円	09年9月期	10年9月期上半期	10年9月期第3四半期
受託資産残高	2,028	3,740	3,740

上記のFGIアレンジ案件により導引した資金は、FAMにて一部を受託

2010年9月期 第3四半期 財務指標の推移

連結 (単位：百万円)		2009年					2010年			
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	子会社 所有 社債除く
PL	売上高	842	1,204	*1 1,716	*2 6,621	10,385	1,762	830	288	
	営業利益	△ 1,800	△ 17,825	*1 72	*2 △ 768	△ 20,321	△ 503	△ 271	△ 1,080	
	当期 純利益	△ 2,107	△ 12,061	2,941	△ 863	△ 12,091	△ 156	△ 248	△ 1,285	
BS	純資産	15,049	3,213	6,433	5,447	5,447	5,207	5,146	3,805	
	総資産	65,802	22,643	20,425	15,766	15,766	13,514	10,613	9,784	6,694
財務 比率	自己資本 比率	22.3%	11.6%	27.2%	29.5%	29.5%	33.3%	40.3%	30.3%	44.3%
	デットエクイ ティレシオ ※	1.72	5.42	1.71	1.85	1.85	1.38	0.83	1.48	0.44

※ノンリコースローン控除後の有利子負債／自己資本

*1 3Q累計業績-2Q累計業績

*2 通期業績-3Q累計業績

2010年9月期 第3四半期 子会社業績の概要

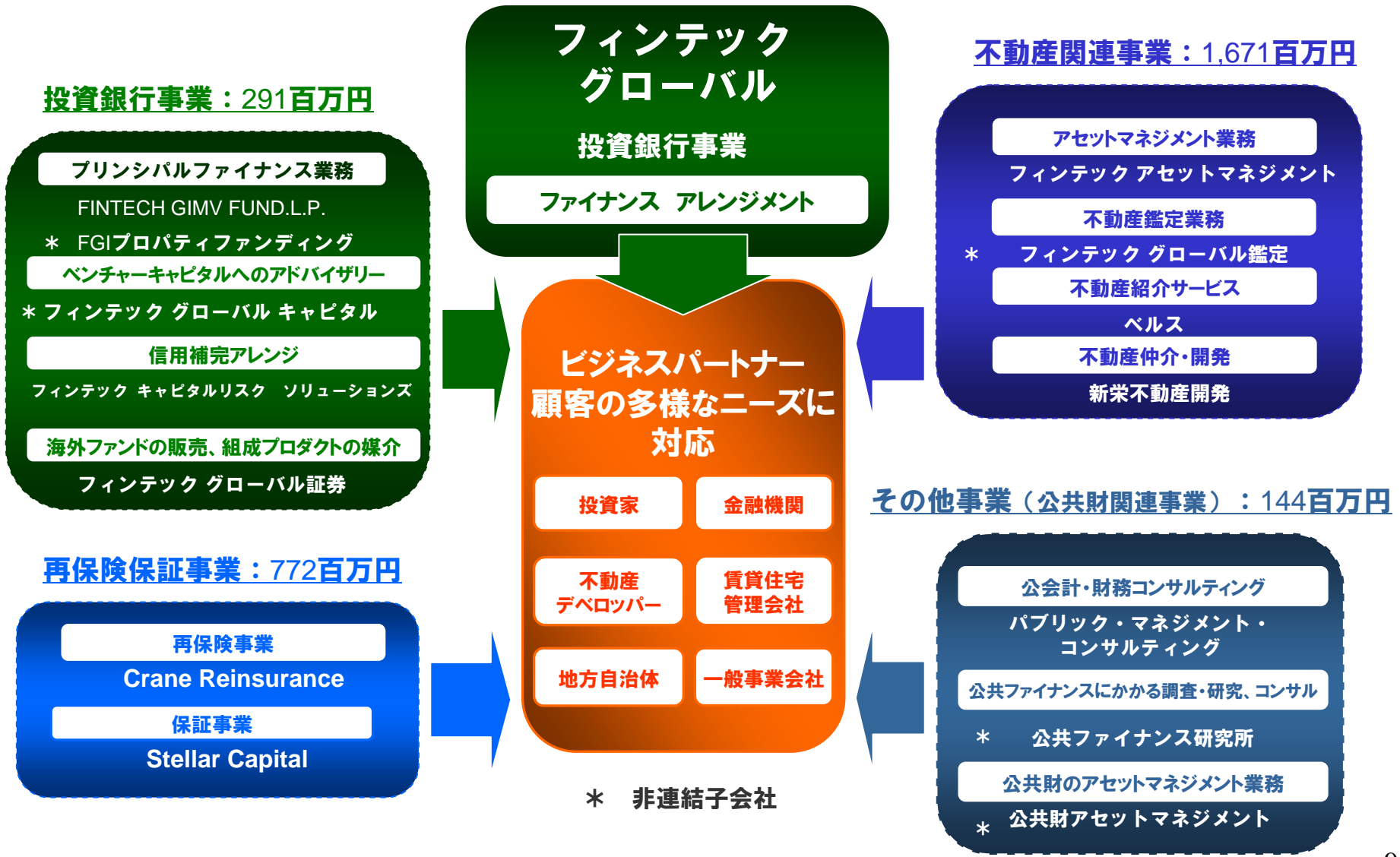
単位：百万円

フィンテック グローバル証券	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	第3四半期
売上高	56	35	10
経常利益	△ 20	△ 14	△ 52
<p>上半期同様に国内、海外機関投資家の開拓・関係構築、及びFGIの案件組成を支援しました。</p>			
Crane Reinsurance	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	第3四半期
売上高	29	299	430
経常利益	△ 254	15	△ 66
<p>営業収益の金額的重要性が増加したことに伴い、業務フローの見直しを進めている中で、経済的実態をより適切にあらわすため、売上計上のための資料を外部機関からの報告書から再保険会社の発行する勘定書に変更しました。この影響により、本四半期においては、売上の計上は行わず、各種コストの計上、及び未經過保険料の既経過処理のみ実施しております。</p>			
新栄不動産	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	第3四半期
売上高	—	—	181
経常利益	—	—	66
<p>既存プロジェクトの販売が堅調に推移したため、売上高181百万円、経常利益66百万円を計上しました。 本年度通期においては、大型の既存プロジェクトが完了する見通しであることから黒字確保を見込んでおります。</p>			

フィンテックアセット マネジメント	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	第3四半期
売上高	—	8	42
経常利益	—	△ 81	△ 5
<p>引続きFGIアレンジ案件に係るAM業務受託・運営に専念しました。 順調な案件エグジットによるパフォーマンスフィーによる増収も見込まれ、通期黒字確保を予定しております。</p>			
パブリックマネジメント コンサルティング	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	第3四半期
売上高	152	97	144
経常利益	△ 15	△ 52	△ 76
<p>全国の会計事務所及び大手システムベンダーなどのアライアンスパートナーからの受注を含め、累計で約95の地方自治体との契約を獲得し基準モデルでのトップシェアを有しております。各地方自治体の予算環境の影響（税収減）を受け、今期売上低調に推移しておりますが、改訂モデルから基準モデルへ取組む団体も増えてきており、来期受注動向に回復の兆しが見え始めています。</p>			
ヘルス	2009年9月期		2010年9月期
	上半期	下半期	第3四半期
売上高	283	309	408
経常利益	12	43	23
<p>若干明るい兆しが出てきたとは言え、まだまだ厳しい不動産市況と消費マインドの回復遅延により、相対的に不動産紹介ビジネスが影響を受けておりますが、近年注力して参りました、福利厚生代行会社との協業等で実績が拡大する等の明るい兆しも出てきております。これらのビジネスを引続き推進すると共に、新たな事業パートナーとの提携や新規ビジネスへの取り組みも視野に入れ、さらなる業績拡大を目指してまいります。</p>			

*スイスを拠点として事業を行ってまいりました、子会社ステラキャピタルの解散を2010年8月10日に決議いたしました。
 なお、同社は当社グループにおいて、スイスを始めとした欧州の投資家や保険業界との関係を開拓、強化する拠点としての役割もあつたことから、今後もスイスにおいて駐在事務所等の設置を通じ、引続き当社グループにおける海外投資家招聘等の機能を存続させていく方針であります。

2010年9月期 第3四半期 累計連結業務内容サマリー及び売上高



財務ハイライト

1. 連結 貸借対照表

資産の部 (単位: 千円、%)

	09年9月期		10年9月期 第3四半期	
流動資産	14,463,033	91.7	5,847,540	59.8
現金及び預金	5,811,512		1,091,565	
売掛金	186,152		97,986	
有価証券	431,098		318	
営業投資有価証券	6,059,149	2	6,037,237	
販売用不動産	911,167		1,772,339	
繰延税金資産	1,065		3,410	
営業貸付金	11,336,718		7,032,657	
その他	1,960,718	1	492,269	
貸倒引当金	△ 12,234,548		△ 10,680,244	
固定資産	1,303,031	8.3	3,936,920	40.2
有形固定資産	196,647	1.2	154,809	1.6
無形固定資産	629,990	4.0	524,046	5.4
投資その他の資産	476,393	3.0	3,258,064	33.3
資産合計	15,766,064	100.0	9,784,461	100.0

負債の部 (単位: 千円、%)

	09年9月期		10年9月期 第3四半期	
流動負債	1,682,247	10.7	1,092,340	11.2
短期借入金	175,000		74,000	
一年以内返済予定長期借入金	260,000		170,000	
その他	1,247,245		848,338	
固定負債	8,635,980	54.8	4,886,501	49.9
新株予約権付社債	7,950,000		3,090,000	
長期借入金	245,000		1,046,950	
その他	440,978		749,549	3
負債合計	10,318,228	65.4	5,978,842	61.1

純資産の部 (単位: 千円、%)

	09年9月期		10年9月期 第3四半期	
株主資本	4,762,304	30.2	3,071,692	31.4
資本金	10,764,317	68.3	10,764,317	110.0
資本剰余金	10,351,900	65.7	10,351,900	105.8
利益剰余金	△ 16,353,913	△ 103.7	△ 18,044,525	△ 184.4
評価換算差額等	△ 108,944	△ 0.7	△ 104,888	△ 1.1
新株予約権	20,572	0.1	22,777	0.2
少数株主持分	773,903	4.9	816,037	8.3
純資産合計	5,447,836	34.6	3,805,618	38.9
負債純資産合計	15,766,064	100.0	9,784,461	100.0

1 対前期末比においては債権回収、引当済みの対象債権の損失確定、及び一部貸倒引当金戻入により貸倒引当金が減少したものの、当四半期において、不動産投融資案件にかかる貸付金（ノンリコースローン）に対する、貸倒引当金を積み増したことから、第2四半期末（△9,742百万円）に比べ、貸倒引当金は増加。

2 ステラ保有のCB売却と同時に当社と譲渡予約（買戻）契約を締結している為、会計上はCB12億円を担保とした9億円を借入れる金融取引。
2 当該資金をもとにプリンシパルファイナンスを実行。結果、販売用不動産長期借入金が増加。なお、上記CB12億円を除くステラ保有のCB残額18.9億円については8月13日に消却を予定。

3 CraneRe/未経過保険料準備金繰入及び支払備金の増加

2. 連結 損益計算書

(単位: 千円、%)

	2009年9月期 第3四半期 累計		2010年9月期 第3四半期 累計		2009年9月期	
売上高	3,763,700	100.0	2,880,336	100.0	10,385,341	100.0
売上原価	11,511,671	305.9	2,030,748	70.5	17,711,538	170.5
売上総利益	△ 7,747,971	△ 205.9	849,587	29.5	△ 7,326,196	△ 70.5
販売費及び一般管理費	11,805,020	313.7	2,705,563	93.9	12,994,837	125.1
営業利益	△ 19,552,991	△ 519.5	△ 1,855,975	△ 64.4	△ 20,321,034	△ 195.7
営業外収益	88,161	2.3	71,066	2.5	61,381	0.6
営業外費用	889,568	23.6	103,253	3.6	937,653	9.0
経常利益	△ 20,354,398	△ 540.8	△ 1,888,162	△ 65.6	△ 21,197,306	△ 204.1
特別利益	9,957,013	264.6	411,473	14.3	9,955,563	95.9
特別損失	131,325	3.5	320,368	11.1	175,718	1.7
税金等調整前四半期(当期)純利益	△ 10,528,710	△ 279.7	△ 1,797,057	△ 62.4	△ 11,417,462	△ 109.9
法人税等合計	837,536	22.3	42,936	1.5	839,759	8.1
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 138,839	△ 3.7	△ 149,381	△ 5.2	△ 166,146	△ 1.6
四半期(当期)純利益	△ 11,227,408	△ 298.3	△ 1,690,612	△ 58.7	△ 12,091,075	△ 116.4

1

不動産投融資案件にかかる貸付金（ノンリコースローン）に対する、貸倒引当金を積み増したことにより、当四半期において特別利益の貸倒引当戻入益を132百万円減額、販売費及び一般管理費に貸倒引当金繰入747百万円を計上しました。

参考資料

- セグメント別業績
- 個別財務諸表（貸借対照表、損益計算書）

連結 セグメント別業績(累計)

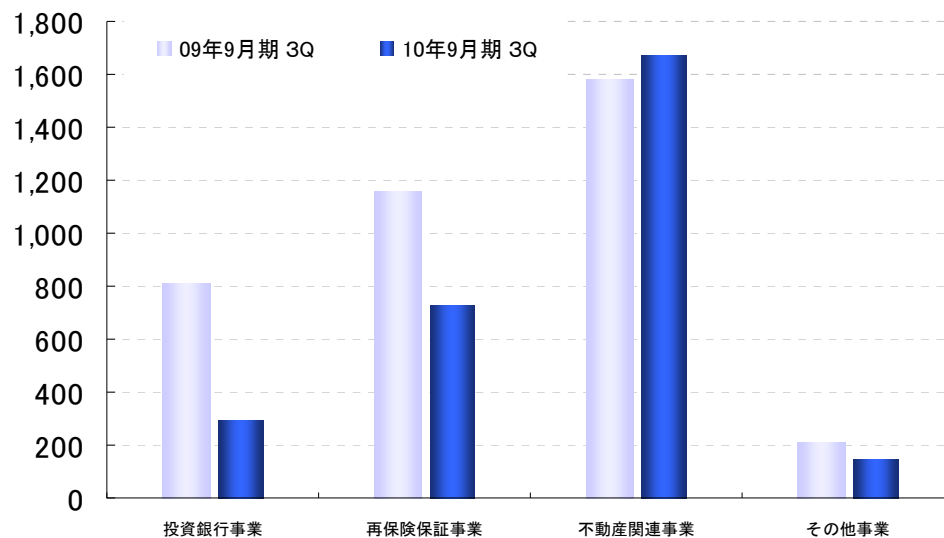
【単位：百万円】

	売上高		
	09年9月期	10年9月期	差異
	3Q	3Q	
投資銀行事業	814	291	△ 523
再保険保証事業	1,163	772	△ 390
不動産関連事業	1,576	1,671	94
その他事業	209	144	△ 64
合計	3,763	2,880	△ 883

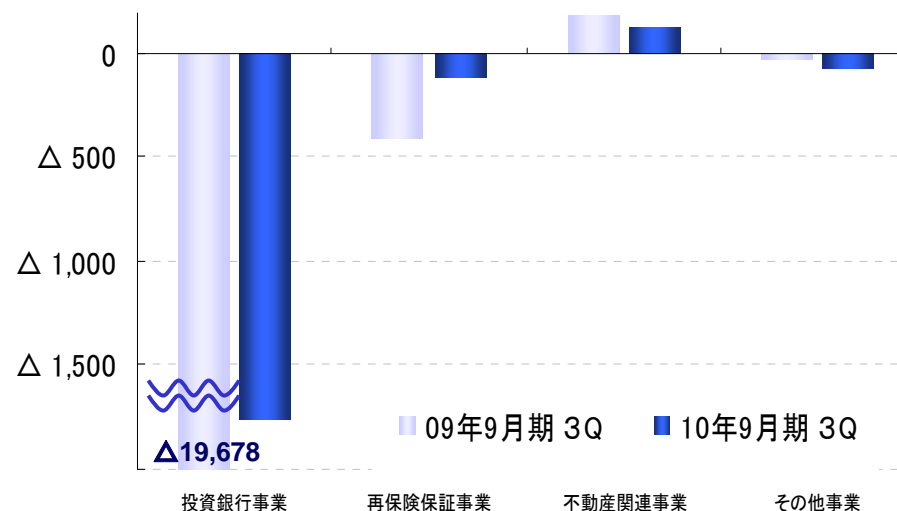
【単位：百万円】

	営業利益		
	09年9月期	10年9月期	差異
	3Q	3Q	
投資銀行事業	△ 19,678	△ 1,766	17,912
再保険保証事業	△ 410	△ 121	288
不動産関連事業	178	114	△ 63
その他事業	△ 41	△ 74	△ 33
合計	△ 19,552	△ 1,855	17,697

売上高 【単位：百万円】



営業利益 【単位：百万円】



1. 個別 貸借対照表

資産の部 (単位: 千円、%)

	09年9月期		10年9月期 第3四半期	
流動資産	10,610,094	47.7	5,222,855	54.2
現金及び預金	3,320,962		280,758	
売掛金	18,094		315	
営業投資有価証券	6,513,910		5,865,210	
営業貸付金	11,347,678		7,043,617	
短期貸付金	908,346		852,799	
販売用不動産	359,167		1,772,339	
その他	382,660		105,129	
貸倒引当金	△ 12,240,726		△ 10,697,314	
固定資産	11,632,803	52.3	4,409,113	45.8
有形固定資産	179,289	0.8	150,521	1.6
無形固定資産	16,449	0.1	14,737	0.2
投資その他の資産	11,437,063	51.4	4,243,855	44.1
資産合計	22,242,898	100.0	9,631,968	100.0

負債の部 (単位: 千円、%)

	09年9月期		10年9月期 第3四半期	
流動負債	9,281,224	41.7	3,111,537	32.3
短期借入金	7,644,686		1,207,175	
一年以内返済予定長期借入金	180,000		90,000	
その他	1,456,538		1,814,361	
固定負債	8,034,382	36.1	3,133,460	32.5
新株予約権付社債	7,950,000		3,090,000	
長期借入金	45,000		0	
その他	39,382		43,460	
負債合計	17,315,607	77.8	6,244,997	64.8

純資産の部 (単位: 千円、%)

	09年9月期		10年9月期 第3四半期	
株主資本	4,908,196	22.1	3,364,192	34.9
資本金	10,764,317	48.4	10,764,317	111.8
資本剰余金	10,351,900	46.5	10,351,900	107.5
利益剰余金	△ 16,208,021	△ 72.9	△ 17,752,025	△ 184.3
評価・換算差額等	△ 1,477	0.0	0	0.0
新株予約権	20,572	0.0	22,777	0.0
純資産合計	4,927,291	22.2	3,386,970	35.2

負債純資産合計	22,242,898	100.0	9,631,968	100.0
----------------	------------	-------	-----------	-------

2. 個別 損益計算書

(単位: 千円、%)

	2009年9月期 第3四半期 累計		2010年9月期 第3四半期 累計		2009年9月期	
売上高	1,832,368	100.0	828,939	100.0	4,845,502	100.0
売上原価	10,764,276	587.5	410,476	49.5	14,128,425	291.6
売上総利益	△ 8,931,907	△ 487.5	418,463	50.5	△ 9,282,922	△ 191.6
販売費及び一般管理費	10,131,313	552.9	1,764,073	212.8	11,358,066	234.4
営業利益	△ 19,063,220	△ 1,040.4	△ 1,345,610	△ 162.3	△ 20,640,989	△ 426.0
営業外収益	35,681	1.9	49,625	6.0	31,053	0.6
営業外費用	62,364	3.4	17,984	2.2	70,189	1.4
経常利益	△ 19,089,903	△ 1,041.8	△ 1,313,969	△ 158.5	△ 20,680,125	△ 426.8
特別利益	9,937,268	542.3	396,323	47.8	9,943,847	205.2
特別損失	172,973	9.4	623,427	75.2	1,520,537	31.4
税金等調整前 四半期(当期)純利益	△ 9,325,608	△ 508.9	△ 1,541,073	△ 185.9	△ 12,256,815	△ 253.0
法人税等合計	683,576	37.3	2,929	0.4	667,460	13.8
四半期(当期)純利益	△ 10,009,184	△ 546.2	△ 1,544,003	△ 186.3	△ 12,924,275	△ 266.7

